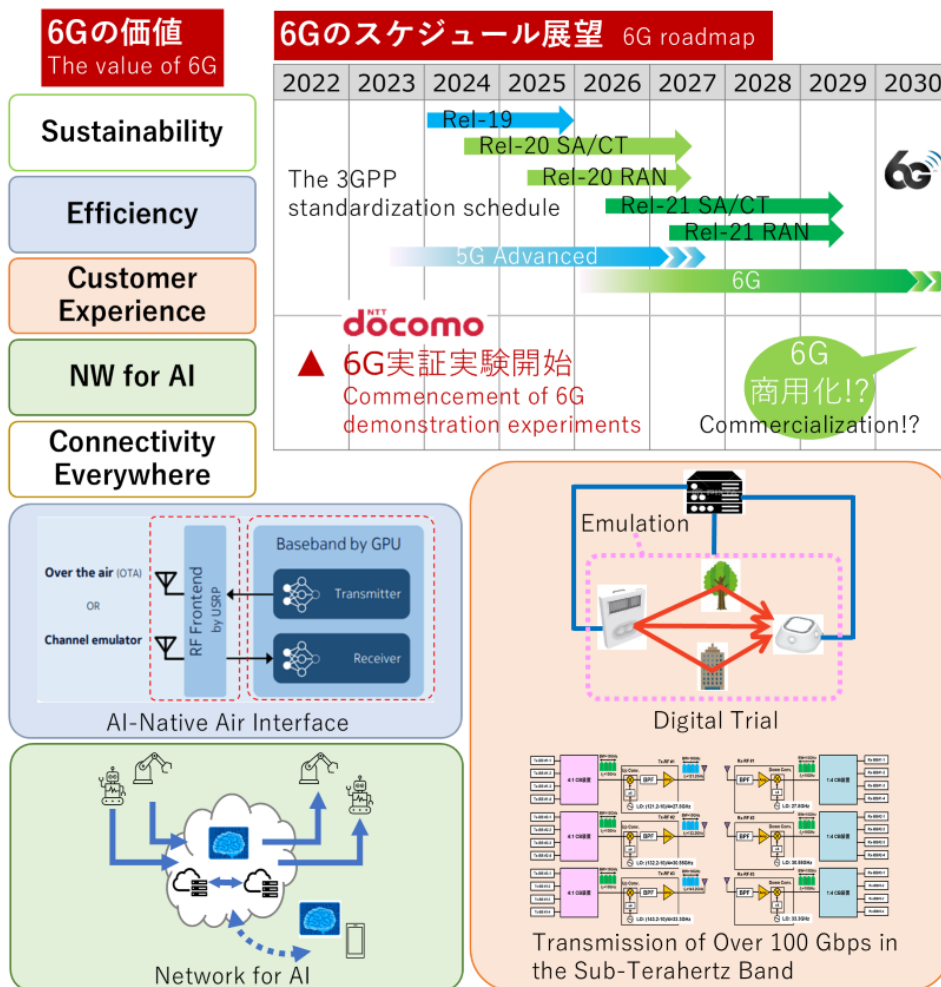


5G Evolution & 6G 通信技術開拓に向けた取り組み

多様な事業者が、私たちの6G技術により、サービスに
最適なネットワークの利用が可能となります

#顧客体験価値向上



////技術課題

人中心の運用やユースケース、環境・デバイスの影響などにより、ネットワークや無線通信技術の最適化や向上の余地があります。

////研究目標

- モバイルNW・無線技術とAI連携により、最適なNWの提供と通信品質を向上させます。
- 仮想世界でのトライアルと現実世界の6G通信技術の実現により、低遅延・高速通信を提供します。

---要素技術

- ① モバイルネットワークのさまざまな観点から、ユースケースの実現性と将来性を具現化
- ② サブテラヘルツ帯における100Gbps超の伝送
- ③ AIによるIQ信号マッピングや等化処理の最適化
- ④ これからの6G技術の評価のため、無線部を仮想世界で再現

---適用ビジネス

情報通信業分野において、AIを活用したロボット、機械、仮想空間等の新しい可能性を発掘するユースケースの創出。ヒトとの関わり、コミュニケーション手法に着目し、五感の伝達、テレパシーなど、全く新しいユーザエクスペリエンスの可能性を追求（2030年頃）。

---市中技術差異点

- ① さまざまな領域の有識者との議論を重ね、人とAI・ロボットが能力を最大限発揮するネットワークを追及
- ② 120~140GHz帯での100Gbps超のリアルタイム伝送に世界初の成功
- ③ 通常の5Gと比較して最大30%のスループット向上
- ④ 電波の見える化と先進技術導入した際の効果などの迅速なフィードバックが可能